

★★令和7年度 教育方針★★

☆☆学校の教育目標☆☆

ふるさとを愛し、心豊かに健康で、自ら学び将来への夢や希望をもつ児童生徒の育成

☆☆学校の校訓☆☆

- 「 自主 (みずから) 」
- 「 創造 (うみだす) 」
- 「 協力 (ささえあう) 」

★★本校の重点実践事項★★

1 キャリア教育の視点に立った指導の充実

- 自立の基礎作り ○自主性の育成

2 主体的・対話的で深い学びの推進

- 学びに向かう力の育成

3 人間関係や集団の形成に積極的に関わる児童生徒の育成

- 児童生徒会活動の活性化

4 体力向上と健康・安全教育の充実

- 自らの命や健康を守る安全教育の推進

5 家庭及び地域との連携

- 地域と共にある学校作りの推進

6 働き方改革の推進

- 子どもに寄り添う時間の確保

【退任者】『大変お世話になりました』

菊池 みどり 校長：延岡市立南中学校へ
興梠 晋教頭：高千穂町立田原小学校へ
尾崎 桂子教諭：延岡市立延岡中学校へ
志摩 久美子教諭：三股町立梶山小学校へ
小玉 純也教諭：都城市立高城小学校へ
黒木 比呂子教諭：都農町立都農南小学校へ
黒木 洸司朗教諭：延岡市立北方学園へ
山本 良子養護教諭：宮崎市立瓜生野小学校へ
深江 雅紀主事：西臼杵支庁へ

【着任者】『よろしくお願ひいたします』

石田 俊司校長：延岡市立恒富中学校より
田中 めぐみ教頭：延岡市立延岡小学校より
杉本 奈津子教諭：高千穂町立上野中学校より
松川 雄飛教諭：都城市立小松原中学校より
稻垣 亜美教諭：宮崎市立本郷小学校より
長沼 曜典教諭：宮崎市立瓜生野小学校より
松川 仁美教諭：都城市立石山小学校より
和田 昂大主事：宮崎県庁より

エジソンの母の愛情

7歳のエジソンが学校から帰ってきて
「ママ、先生がこれをお母さんに
渡すようになって」と
1枚の手紙を母ナンシーに手渡した
その手紙を読み ナンシーは泣き出した
目に涙をためながらもナンシーは
エジソンにその手紙を読み聞かせた
「あなたの息子さんは天才です」
「我が校には彼に教えられるような
立派な先生がいないので、あなたが
息子さんの先生になってくれませんか」
エジソンはその日から母と図書館で
勉強を始め、後に偉大な発明王になった
母ナンシーの死後
エジソンが遺品を整理していると
不自然に小さくたたまれた手紙を発見した
エジソンはそれを広げ読んでみると
そこにはこう書かれていた
あなたの息子は精神障害者であるため
これ以上学校に来ることを許可できません

それはエジソンが7歳の時
学校からもらってきた手紙だった
エジソンはそれを読んで数時間泣いた後
日記にこう綴った
「トーマス・エジソンは精神障害を
持った子供だったが
素晴らしい母により世紀の
発明家になった」

この母親の献身的な愛情(ホスピタリティ)に私はとても感動しましたし、私には到底マネできませんが、このホスピタリティは、どんな場面でも必要な力だと考えます。行動する前に少しでもこのような話題に触れ、考え、感じる機会を子どもたちに与えていきたいと考え、実践していきます。



行事予定

- 4月19日(土) ...
参観日・PTA総会
4月23日(水) ...
運動会結団式
4月30日(水) ...

交通安全教室(全幼・小・中)



(給食室前の桜)